

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	258	学校名	仙台市立高森中学校	校長名	森 和子
------	-----	-----	-----------	-----	------

1 取組のタイトル、テーマ

「10 周年の森」

～花壇作りを通して、自然界の仕組みやエコ活動について学ぶ～



「10 周年の森」の様子

2 取組の紹介

本校では PTA や地域ボランティアの支援を受けながら、土作り、花植えを行いました。1 学年は「10 周年の森」が作られた背景や過去の取り組みについての講話を聞き、「10 周年の森」の整備と土作りを行いました。2 学年と 3 学年は「10 周年の森」の整備と土作り、花植えを行いました。

「10 周年の森」の土作りや花植えを行い、植物を育むことで循環型社会や生態系の分解者の役割を学ぶ機会となっています。

(1) 「10 周年の森」の活動期日

「10 周年の森」の講話（1 年生）	（5 月）
整備・土作り（1 年生）	（6 月）
春夏花壇花植え（3 年生）	（6 月）
花の小川コンクール（花植えのデザイン画）	（7 月）
整備・土作り（2 年生）	（10 月）
秋冬花壇花植え（2 年生）	（11 月）



「10 周年の森」講話(1 年生)

(2) 「10 周年の森」講話

1 年生を対象に、どのような経緯で「10 周年の森」が作られ、どのような活動をして「10 周年の森」を維持してきたのかという講話を森のコーディネーターの方からいただきました。また、講話を通して、「10 周年の森」とはどのような場所であり、1 年間どのような活動を行うのかを学び、活動の見通しを持つことにつながりました。

(3) 整備・土作り・花植え

整備は「10 周年の森」に落ちている落ち葉や枝を集めたり、雑草を抜く作業を行ったりしました。

土作りは腐葉土や貝殻肥料を「10 周年の森」にまきました。その後に深くまで耕すことで土を柔らかくし、酸素を多く入れました。

花植えはデザイン画に沿って進めます。デザイン画は例年、生徒が花壇のデザインを考え、7 月に校内で行われる「花の小川コンクール」で最優秀作品に選ばれた作品が、次年度の春の花壇のデザインの元になります。



整備・土作り(1 年生)



花植え(3 年生)

3 取組の成果

3 年間を通して、総合的な学習の時間で取り組んでいる「10 周年の森」の活動の中で、地域の方や保護者、生徒がコミュニケーションを取り、協力し合いながら取り組む姿が見られました。生徒の感想の中には、活動を通して、「10 周年の森」が学校のシンボルとなっているので大切にしていきたいという感想もありました。

今年度は「10 周年の森」の活動と PTA や地域ボランティアの支援を受けながら整備した花壇が、仙台市緑と花いっぱい花壇コンクールにおいて、最優秀賞を受賞しました。2 年連続の受賞です。

活動と各教科の学習内容を合わせることで、SDGs や循環型社会、生態系の理解への一助になると思います。この「10 周年の森」の作業は地域の方や保護者、生徒、教職員の交流の場にもなっています。

今後も、環境教育の一環として、この取組を継続していきます。



整備・花植え(2 年生)